

事業の目的

- 木綿街道(出雲市平田町)に存在する空き家の流動化・利活用促進および利活用への相談対応等が可能な人材育成

活動エリア

- 島根県出雲市(平田町)

協議会の構成団体、連携先団体

- 有限会社玉木製麺、合同会社DesignOffice SUKIMONO、atelier ICHIGOBUNKO、シマネプロモーション株式会社、株式会社テゴスル、スプレッドリンク株式会社、有限会社ヨシキコーポレーション

- 連携先:木綿街道振興会、平田商工会議所、出雲市

実施内容

- 空き家利活用の先進事例調査
- 先進事例調査および地域概況を踏まえた相談会・勉強会の企画
- 人材育成を目標とした地元事業者等を対象とした勉強会(セミナー)の開催

構成団体等の役割分担

- 事業企画、実施:木綿街道再生モデル事業
- 企画協力、情報共有等:木綿街道振興会、平田商工会議所、出雲市

連携体制の特徴、事業内容の特徴、課題等

- 特徴:地元事業者のネットワークによる、地域活性化を目的とした、空き家・空き地の効果的な活用方法の検討

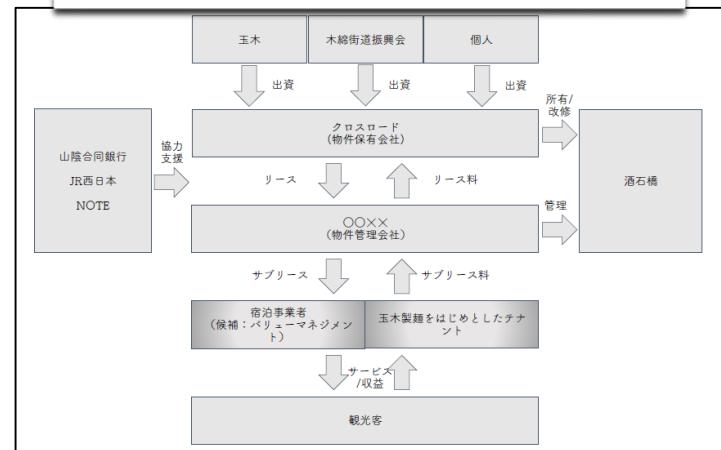
- 成果(先進地視察):視察を踏まえ、地域での空き家の活用方法として、農泊施設の運営を基本方針とした

- 成果(勉強会):**参加者22名**(地元住民、事業者等)

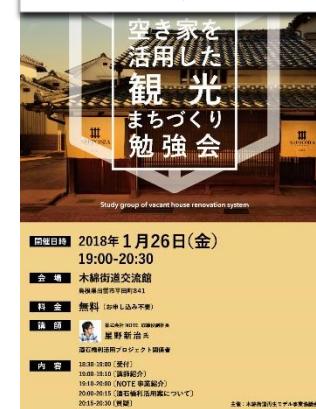
- 課題:特に空き家を事業用として活用する場合、クリアするべき法令、資金調達、活用ノウハウを持つ人材の確保、地域コミュニティの理解を得られるか

- 空き家活用の実績:次年度以降、酒蔵として利用していた古民家を活用した農泊施設の運営を進める予定

木綿街道再生モデル事業における空き家活用スキーム(案)



地元住民・事業者向け勉強会チラシ



勉強会の風景

